

資源ごみ 金属類の分け方・出し方 (毎月1回収集)

一部地域を除く

だせるもの

カン類

※材質表示マーク



アルミ缶

飲料用、酒類、特定調味料

※材質表示マーク



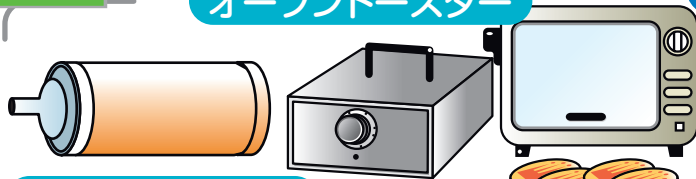
スチール缶

カン類とその他の金属に分けて、**資源袋(透明)**へ入れてください。

- ※アルミとスチールを分けて出す必要はありません。
- ※アルミとスチール以外は混ぜて入れないでください。
- ※タバコの吸い殻は絶対に入れしないでください。
- ※空きカンは中身を出して、中を軽く水洗いしてください。

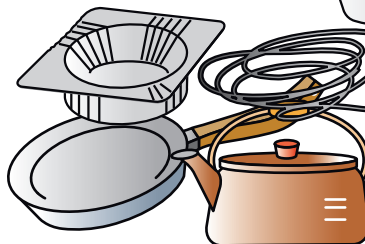
資源ごみ指定袋

オーブントースター



スプレー缶など

中身を使い切る



鉄くず・ホーロー鍋など

その他金属

紙箱は紙類へ (9頁参照)

ドライバー

包丁、ナイフ

ご注意



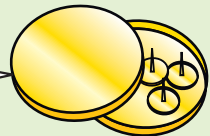
厚紙で包むなど切れないようにして、**刃物と表示**してから透明袋へ。

袋に入らない大きいごみは、粗大ごみに持ち込んでください。



燃料缶、塗料缶は市で収集できませんので、販売店に引き取ってもらってください。できない場合は、廃棄物処理業者(有料)に依頼してください。(12頁参照)

画鋏や針は危険なので、缶に入れてから袋へ。



スプレー缶は中身を使い切ってください。



外したキャップやノズルはプラスチック製容器包装へ

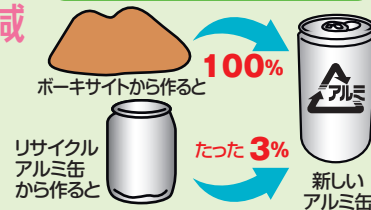


空きカンをリサイクルすれば…?

★アルミ缶…97%削減

回収されたアルミ缶から再生地金を作るエネルギーは、ボーキサイトからまったく新しい地金を作るときのエネルギーのたった3%でOKです。なんと97%ものエネルギーが節約できます。

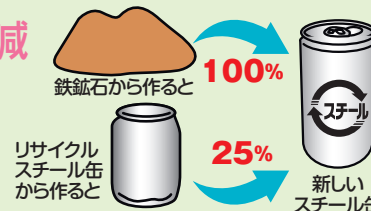
エネルギーが節約できます



★スチール缶…75%削減

回収されたスチール缶のスクラップを使うことで、鉄鉱石から鋼材を製造する場合よりも、エネルギー消費量は75%も削減できます。

エネルギーが節約できます



限られた資源を大切にしましょう